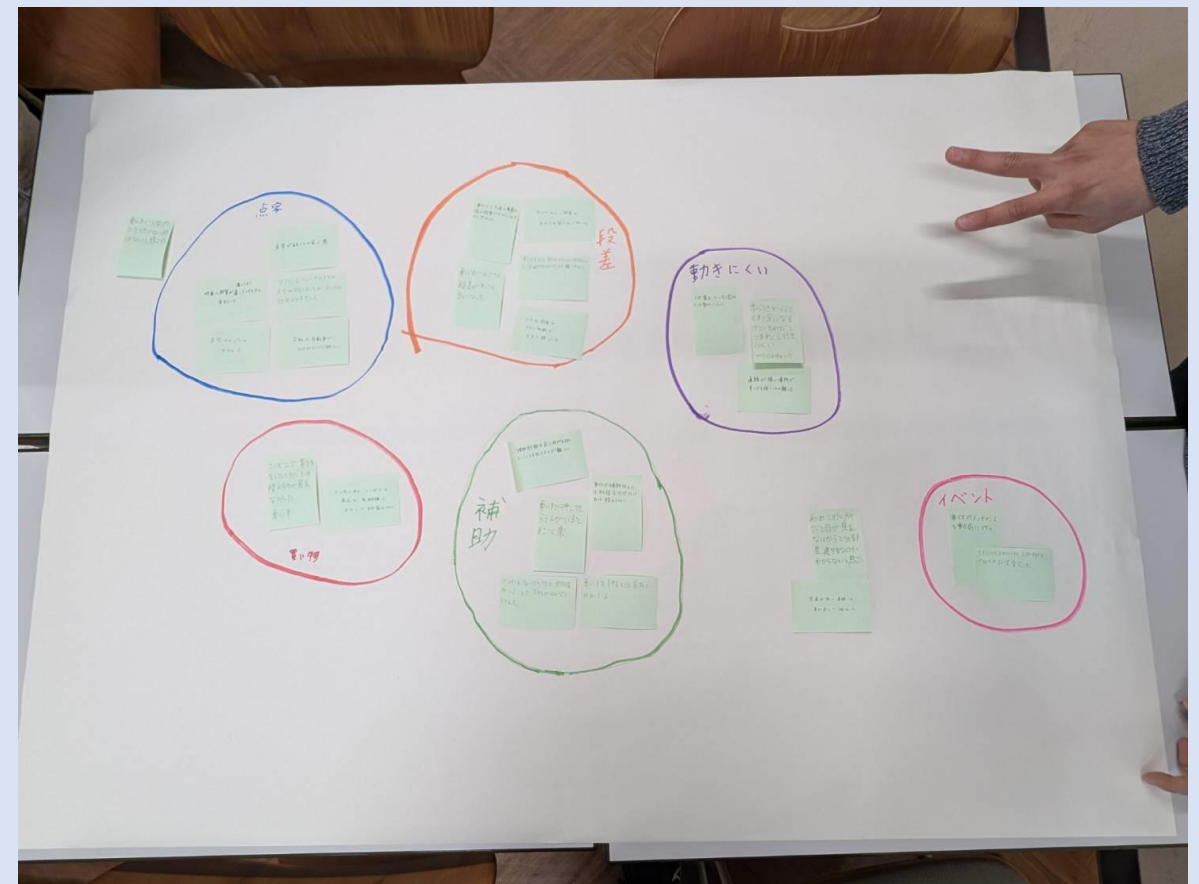
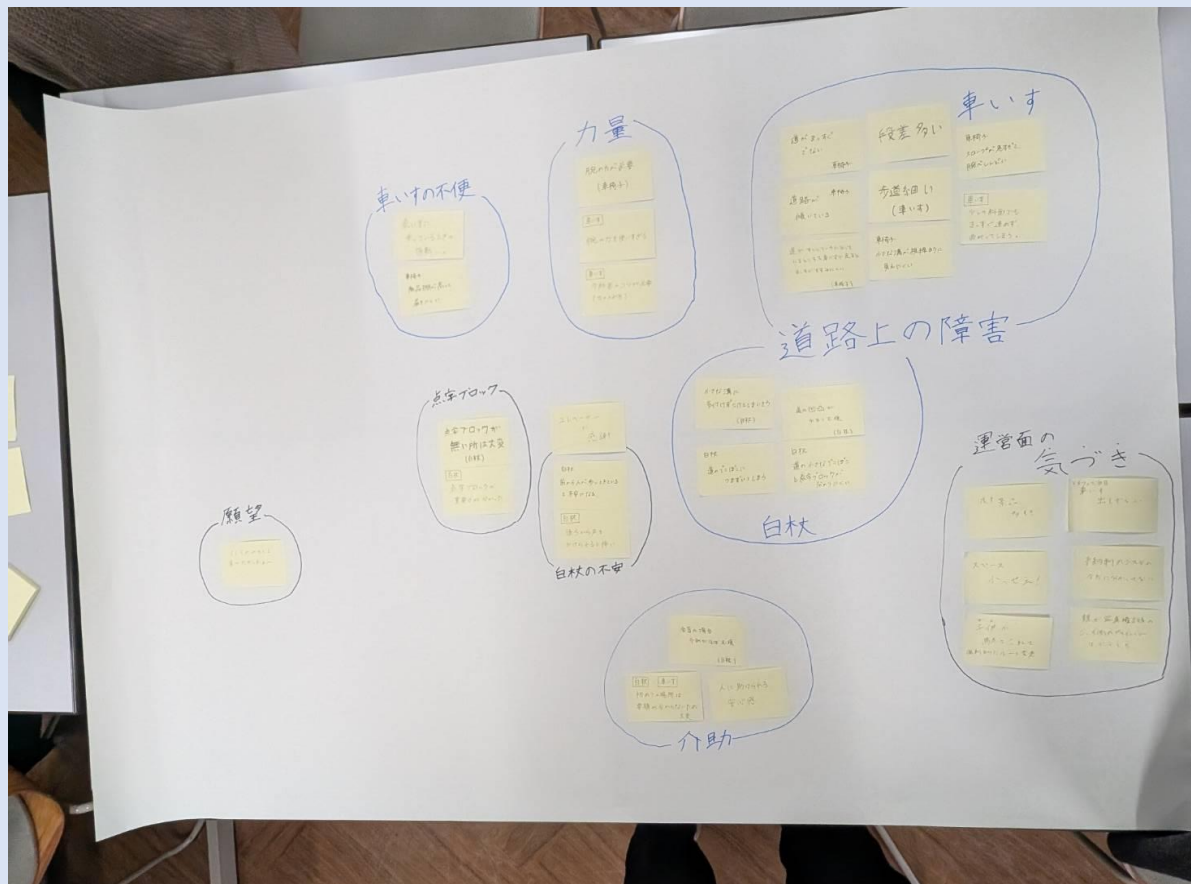


バリアフリー検討委員会 学生成果発表



京都文教大学
臨床心理学部 臨床心理学科
医療・福祉心理コース
一回生

KJ法



車いすの不便

車いすに
乗っているときの
振動...

車椅子
商品棚が高い
届きにくい

力量

月曜のカバ必要
(車椅子)

車いす
腕の力を使いすぎる

車いす
介助者のコツが必要
(カッパ入れ方)

車いす

道がまっすぐ
でない
車椅子

段差多い

車椅子
スロープが必要だと。
腕がぐちゃぐちゃ

道路が
傾いている
車椅子

歩道が細い
(車いす)

車いす
少しの斜面でも
まっすぐ進めず、
曲がってしまう。

道がすし詰まりになって
いるところを車いすで走ると
まっすぐすすみにくい
(車椅子)

車椅子
小さな溝が視線的に
見えにくい

道路上の障害

点字ブロック

点字ブロックが
無い所は大変
(白杖)

白杖
点字ブロックの
重要性が分かった

エレベーター
に
感謝

白杖
前から人が歩いていると
不安になる。

白杖
後ろから声さ
かけられると怖い

白杖の不安

小さな溝に
気が付かずつまずいてしまう
(白杖)

道の凹凸が
かなり不便
(白杖)

白杖
道のつまずきポイントに
つまずいてしまう

白杖
道の小さなつまずきポイント
と点字ブロックが
混在している

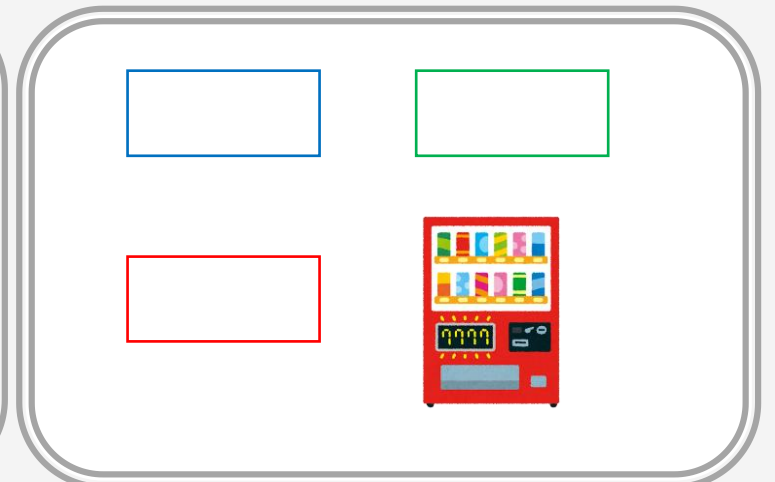
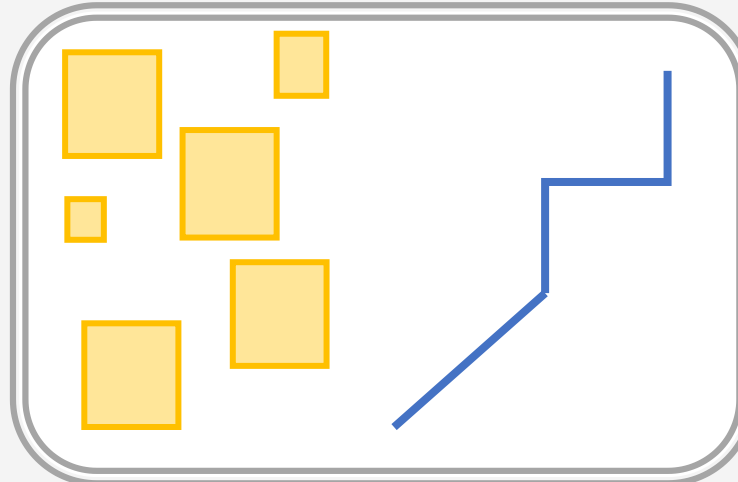
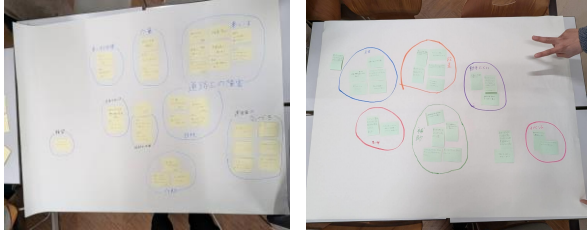
白杖

運営面の

渡す景品
タダ

スペース

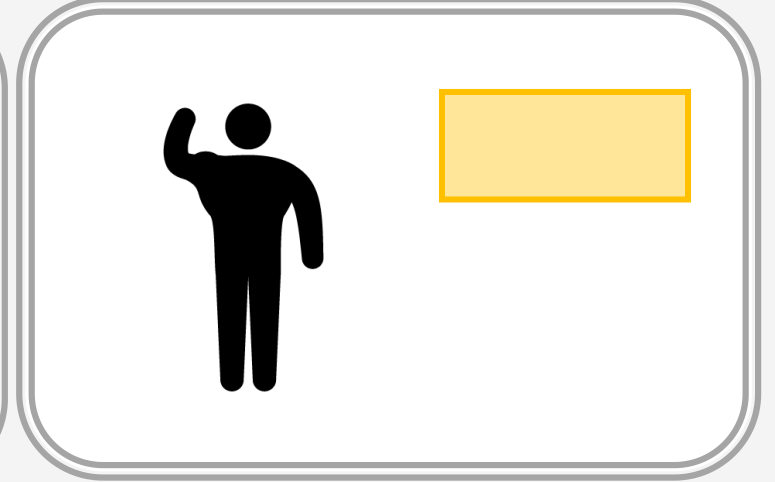
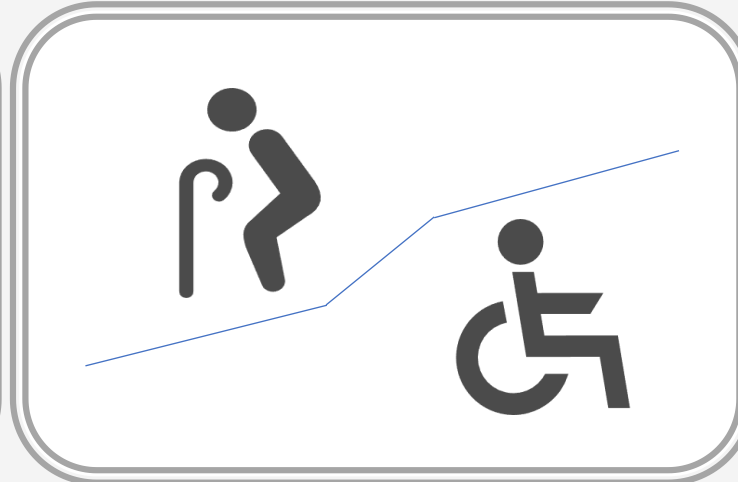
KJ法 ブレインストーミング



道路上の障害

ブラインド
ウォーク

車いす





点字

- ・荷物や自転車で道を塞がないでほしい
- ・点字がある大切さと安心感
- ・ブラインドウォークの時は点字が役に立ったが、車いすの時は邪魔だった



段差

- ・歩道と車道を乗り越えるのが大変
- ・ほんの少しの段差が登れなくなった
- ・小さい段差や緩い勾配が大きく感じた

動きにくさ

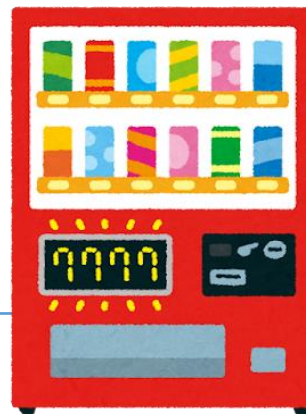
- ・人が集まっていると通りにくい
- ・狭い通路だと車いすが使えずらい
- ・歩くとつまずく

買い物

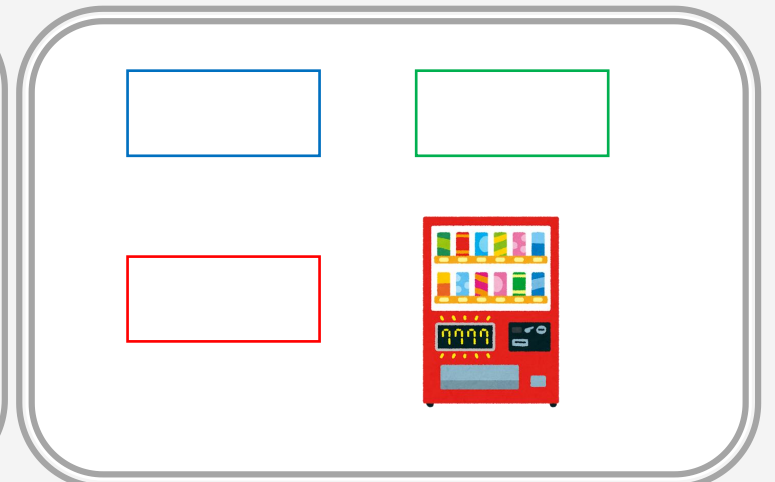
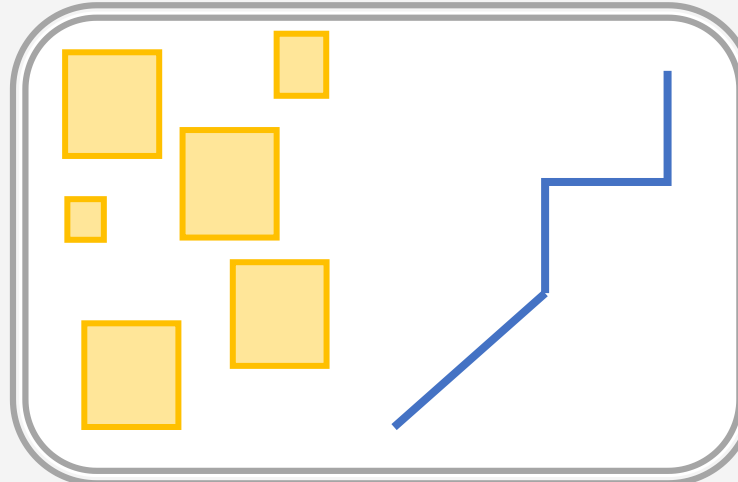
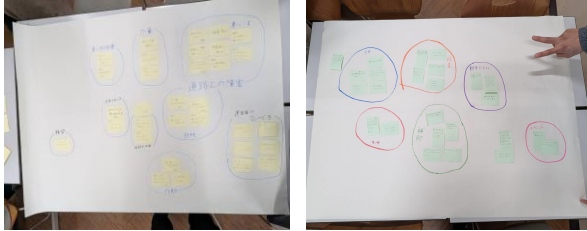
- ・上の方にある商品や自販機のボタンに届かない

補助

- ・車いすを押してもらう人がいると楽
- ・補助の人がいるとスムーズに進む
- ・補助の人にある程度力が必要



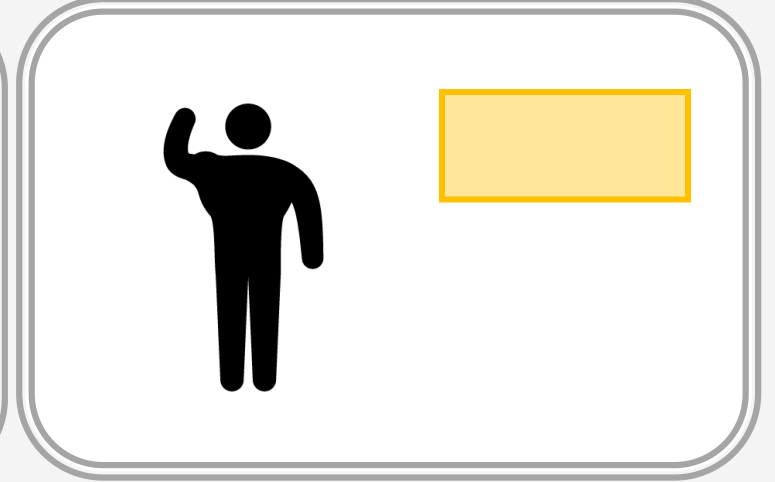
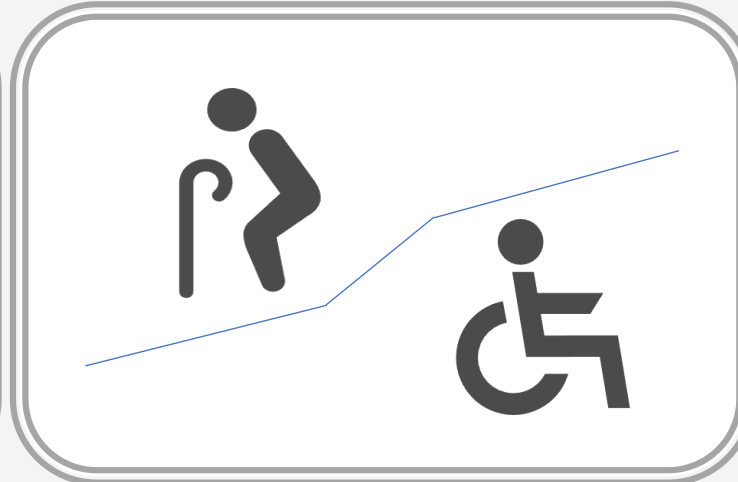
KJ法 ブレインストーミング



道路上の障害

ブラインド
ウォーク

車いす



道路上の障害

ブラインドウォーク

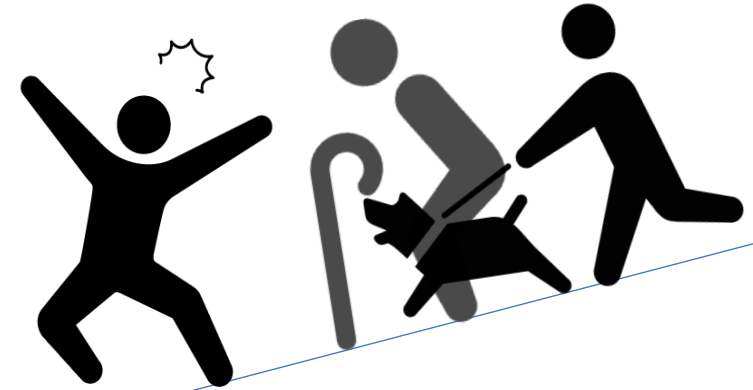
- 小さな溝や段差で
つまずきやすい
- 道の凸凹と点字ブロックが
分かりづらい

車いす

- 段差が多く、歩道が狭い
- 少しの斜面でも真っすぐ
進めず曲がってしまう
- 小さな溝が見えづらい
- 道が傾いていたりアーチ状に
なっていると進みづらい

ブラインドウォークの不安

- ・後ろから声をかけられると怖い
- ・前から人が来ているのか分からなくて不安
- ・エレベーターに感謝



車いすの不安

- ・移動中の車いすの振動
- ・高い所の商品が届かない

力量



- ・腕の力が必要
- ・補助の人に、力の入れ方のコツが必要

点字ブロック

- ・点字ブロックがない所が大変
- ・点字ブロックの大切さを感じる

- ・初めて行く所だと視覚情報がないため、どの部屋、建物なのか分からない
- ・歩道がない道は車が走っていて怖かった



まとめ

- 点字ブロックの実用性や価値、
普段気づかない道や段差の危険性を感じた。
- 当事者自身や補助を行う人が感じる
感覚や不安を考えることができた。

